

有水中学校だより



HPのQRコード



令和7年3月10日

☆ 中学3年生に感謝 生徒会に感謝 ～ お別れレクリエーション

3月7日（金）に小中学校の合同お別れ会と中学校のお別れレクリエーションを行いました。生徒会が企画し、小学校6年生、中学校3年生との最後の交流となりました。

今回この企画は、小学生との交流や、全校生徒で最後のつながりを作るということで行われましたが、これこそ、「有水ならではの」だと思っています。

多くの学校では、3年生への送別という行事も少なくなり、学年で行ったり、学年であっても男女別でレクリエーションを行ったりしています。これまでのいろいろな繋がりを振り返りながら、幅広い年齢層で楽しく過ごすことは、素晴らしいことであると思います。この企画を準備してくれた生徒会役員にも感謝です。

私は、閉会式の話の中で、以下のようなことを話しました。

「皆さんが思い出をつくるための、大切な要素には、3つの間が必要になると思います。空間、時間、仲間。これらは、その時その時の一瞬であり、同じものはないのです。つい最近、高校を卒業した先輩たちが、中学校に集まって、楽しく話をしていました。

多分、この有水中学校という空間に来て、その時の仲間が集うことで、同じ時間を過ごした時のことを共有し、良い思い出が蘇って、笑顔で話をしているのだらうと思いました。

今日の活動が、思い出に代わるのは時間がかかるとは思いますが、その場所やいたメンバーと、その時の時間が、時間が過ぎてから、皆さんにとって良い思い出になってくれたらと思います。」

いよいよ、今週が終われば、本当に3年生と過ごす時間が終わりとなります。素晴らしい巣立ちに向けて、中学校生活の集大成としての1週間にしてほしいと思います。



生徒会の皆さん、ご苦労さまでした。
楽しい企画をありがとう。